

発行責任者

上田 英雄

〒143-0015 大田区大森西7-8-25
TEL 03-3731-0874



都島だより
KANTO NANIWA KOGYOKAI
NEWS

18 関東浪速工業会
会報

事務局

笹本 克己

〒108 東京都港区芝5-20-11
TEL.03-5441-4382 FAX 03-5441-4383

平成10年度 総会のご案内

関東浪速工業会

今年度の総会を左記の通り開催致しますので、ご多忙中の事と思いますが、万障お繰り合わせの上ぜひご参集下さい。

日時 11月12日(木) 17時45分~20時30分
場所 (市ヶ谷会館) グランドヒル市ヶ谷
TEL・3268・0111
新宿区市ヶ谷本村町4-1
JR中央各停線
地下鉄有楽町線
市ヶ谷駅から
徒歩3分

都営 南北線
新宿 新宿線

●懇親会費 7000円(女性と同伴者は5000円)
●同封の返信はがきに出欠のご記入の上必ず投函して下さい。
会では若い方の積極的なご参加を待っています。必ず「行ってよかった」という結果になると思います。同級生等お誘い合わせて多数のご参加を期待しております。

◎一年を顧みて

会長(26) 上田英雄
会長をお受けして十ヶ月余り、総会も近くなって参りましたので、この一年を振り返ってみたいと思います。一昨年の消費税増税による不況を引き留めた暗い年明けから始まったこの年も、不良債権処理の遅れと参議院選挙の与党の大敗で益々動きの取れない状態になって参りました。その上先日の長雨の被害と天候不良の影響で、会員の皆様も大変なご苦労の秋かと思えます。常に「より若く」をモットーに努力をして参りましたが、何か力不足が目立った一年でした。それでもこのような世相の中で本年の工業会の行事を次のように消化することができました。これは、幹事の皆様方のご協力、会員のご理解によるものと深く感謝致します。

◎行事報告
○幹事会 1月、3月、7月、9月、10月
○一泊懇親会 5月29、30日
山梨県真木温泉 18名
○見学会 7月25日 お台場フジテレビ見学 22名

◎ゴルフコンペ 10月14日

紫カントリークラブ
あやめコース 4組の予定
○Mニュース 年2回発行
5月(17号) 10月(18号)
以上が平成10年度の行事報告ですが、特に一泊懇親会には昨秋のアンケート結果をふまえて対応し、その結果参加会員が増えました。今後もご希望の方は事務局までご連絡を頂きたいと思えます。また、承知はしていても機会がないと行きにくい副都心お台場とフジテレビの見学会も好評でした。

来る11月12日(水)に総会を行います。機械科当番幹事の年度最後のお勤めと成りましたが特に今回は総会の直後に講演会(M20能澤正雄講師による「原子力発電の安全性等について」)を企画しておりますので、会員の皆様には是非お誘い合わせの上、多数のご出席をお待ちしております。

◎お台場フジテレビの見学会
7月25日、ゆりかもめ新橋駅よりレインボーブリッジを経由

し、お台場のレインボータワーに到着。フジテレビの館内を見学、展望台からは、お台場に立つ「自由の女神像」(フランス政府より日本におけるフランス年の開催期間中設置されている。)や東京湾の眺望を満喫した。11月の総会での再会を約し散会した。22名名の参加。(敬称略)

E13加藤、笹本、E18平野、紀村、E25別所、E28有井(同伴) E29岩崎、川村、C9西谷、C18太田、秋月、C20榎本、C26中山、M16福生、若狭、M20岡野、M24神鳥、M26上田、M28橋本、M34石川、A15松原。

桂米左さん独演会のお知らせ
(A47) 西口勝臣
大阪で活躍中の都工掛の落語家、桂米左さん(建築科S59年卒本名・木村 佳)が今度東京で独演会を行われる事になりました。桂米朝さんのお弟子さんで、東京へも何度か公演に来られています。今回は独演会と言う事で、大阪からも都工の先輩方が応援に来られると聞いています。関東におきましても精一杯応援してあげたいものです。皆様のご来演、激励の電報等いただければ幸いです。

前売二千円。チケットピア
03-5337-9988
03-5337-1367
0474-1331-3679

米の会
日本橋
10月24日(金)
10月25日(土)
10月26日(日)

◎最近思ふこと

(M26) 福岡照夫
会社社務めをしていた頃よく出張で国内航空を利用した。離陸・着陸時にベルト着用のアナウンスがあり、ステューデスが見回りチェックして細かくアドバイス(指導と受け取れる)していた。全ての動作がマニュアルに忠実で少々抵抗を感じながらも安全のためにはこれが普通と信じていた。

定年で年金生活になり毎日が日曜日で暇になったので一番安いシーズンを選んで年寄夫婦二人で海外旅行を楽しんでいる。初めの頃は日本の航空会社の方から安全だと奨められてコースを選んでいったが、値段の安いのに飛び付いたところNW(フースウエスト) 航空に乗った。隣の席の人に話し掛けても全く通じない。同じ東洋人の顔をしていたが周囲の人々は中国人の団体であった。ステューデスに「日本語の新聞はありますか」と問うたところ全く通じず「フリーイングリッシュ」と言われた。あわてて「Do you have a Japanese news paper?」と問うたところ「No we have not, but we have the English and Chinese!」との返事が返ってきた。本当は「ノー!」ハブノット!...ハブイング!チャイ!...と聞こえただけだったが自分の英語が通じたことに少々安心した。後は、食事の配膳の時の「ビーフオアチキン」とかドリンクの種類などを聞かれて少々ドキマギしたが家内がうまく返事してくれてこと無きをえた。学生時代の英語の授業での居眠りが今頃になって効いてくると思ひもよらなかつた。反省しきり。離陸・着陸時のベルトチェックはリクライニングシートの前正だけだったのには少々頼りない気がした。

先日、カンタス航空に乗った時、深夜、赤道近くを飛行中気圧の谷で大きく揺れた。大柄の

女性アテンダント(ステューデスとは呼ばない)がキビシイ顔をして大きな声で「ファースンベルト・ファースンベルト」と叫びながら通路を走ってお客に知らせながらベルトの着用を手伝っていた真剣な顔は、搭乗した時のゆっくりにした英語で大陸的なにぎやかさでお客様をお迎えしていた陽気さが一変してプロの姿の一片を見せてくれた。彼女も離陸・着陸時のベルトチェックはリクライニングシートの修正だけだった。ファースンベルトは細かくチェックする必要があるのであるのか。これからはもう少しつヒヤリングに慣れ、足腰の丈夫な間に各地を見て歩きたいものと思っている。

◎世界一周の船旅を終えて

(E16) 戸部 暢
私は日本丸に乗船して、平成10年4月22日に東京港の晴海埠頭を出発し90日間・6万キロの航海を終え、去る7月20日に同埠頭に帰港致しました。以下、旅行の概略を述べ皆様のご参考になればと思ひ筆をとった次第です。

この様な船旅への思ひ入れは偶然に新聞広告を見たことに始まります。その広告とは日本丸での世界一周の船旅への誘いでした。一度は経験してみたい船の旅、それに世界の港々を訪れる楽しみを思ひ浮べる内に旅への思ひ入れが強くなって参りました。

実際の乗船は2年も先のことであり、とり合えず申込みだけでもと思ひ立ちJT Bの大手町店に申込みを致しました。「エッ?」と一人で行くんですか? とり合えず申込みを打込んでおきます。とつれない対応でその後の連絡もなく参加を半ば諦めておりましたが、出発の半年前になって連絡があり、欠員ができたので参加OKで

都島だより

す」ということでこれから慌ただしく旅行の準備に入ることになりました。簡単に日本丸を紹介しますが、平成2年に建造された商船三井客船の所有にか



大海原での朝の体操で、今日も爽快

特に船長の指名で乗船されていた。良波調理長の料理の腕前が良かったと思います。次に、食事の際の服装ですが、船の

して昼食は船に帰ってとることにしました。現地の料理は油が多くて日本人の口には合わないと思います。印象に残っている風景は、

今航海で日本丸に乗船していた船客数は359名、乗組員は153名(東京港滞泊時)ですが、船客の平均年齢は60歳を越えていると聞きます。船客の内

なってきたら、2階と3階にそれぞれ男女別の洗濯室と乾燥室があり下着等の洗濯が手軽にできます。乗船時に持参するものの中で

万円ということになりました。旅は道づれと申します。乗船する迄は、どの様な人と同室になるのかと不安な思いをしており



◎俳句 里こころ

- 久びさの夕やけ野川昂ぶらす
子沢山昔語りや盆の月
巡礼に似て家ぬちを錠叩
糸瓜畑幼さぬの路地に似て
たつぷりと日に酔ひ痴れし醉芙蓉

◎訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
M24池田紀元氏 6月1日(日)逝去
E18教野初治氏 8月28日(日)逝去